

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	クオリティ・オブ・ライフ 千波支援教室			
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 1日		～	令和7年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21人	(回答者数)	18人
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 1日		～	令和7年 2月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数)	6人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 4月 1日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	教室近くに公園や千波湖がる	散歩や運動をしながら季節の変化を目で感じることができる。	外で活動するカリキュラムを増やし、太陽や風に あたりながら体を動かし体力の向上に繋げていきます。
2	気が付いたこと、支援について、送迎、反省、周知事項等を支援前のMTで話し合っている	MTに参加ができない職員も確認ができるよう用紙に記入をして確認印をいただいています。	ミスがなくなるよう職員全体の周知を徹底していきます。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	大雨による道路の冠水、通行止め、川の増水	台風や大雨、ゲリラ豪雨時に教室前の道路が冠水してしまい通行止めになることがあります。 また、水戸市の水害地域には指定されている為、大雨の時教室前の川の増水には目が離せない時があります。	雨量の多い時には、駐車場の車を移動したり、川の増水状況によっては、避難も視野に入れ行動しています。 また、水戸市による水害時の避難訓練も年に一回行っています。避難を必要とする時には、日頃の訓練を活かし避難をし防災カードを基に保護者様に連絡をいたします。
2	活動スペースの狭さ	利用者人数やカリキュラムの内容に寄っては、活動スペースが狭く感じます。	活動内容に寄ってテーブルや椅子の配置を替えスペースを作っています。
3	送迎車駐車場が教室から離れている。	教室の近くまで送迎車を持ってくるが、目の前ではない	何人も利用者を載せる場合には、乗せる職員、連れてくる職員と分けています。